



中台運動公園陸上競技場で調整を行う選手(世界陸上北京大会事前キャンプ)

5/26

東京オリンピック事前キャンプ

アメリカ陸上チームが成田で



小学生との交流イベント(世界陸上北京大会事前キャンプ)

アメリカ陸上チームと千葉県・成田市・佐倉市・印西市・順天堂大学は、2020年東京オリンピックにおいて、千葉県で事前キャンプを行うことで合意しました。本市などは、平成27年の世界陸上北京大会でアメリカ陸上チームの事前キャンプを受け入れました。充実した競技施設・リラクゼーション施設に加え、千葉県を挙げてのおもてなしが高い評価を受け、今回の事前キャンプの誘致成功につながりました。今後は、県・市・大学が連携し、事前キャンプで培ったノウハウを最大限に生かし、受け入れに万全を期していきます。



1本ずつ丁寧に

稲づくり体験教室

5/22

泥まみれで田植えに挑戦

農業への理解を深めてもらおうと「よい食プロジェクトJA成田市稲づくり体験教室」が中郷公民館前の田んぼで行われました。成田市と酒々井町の小学生とその家族129人が参加。五月晴れの空の下、子どもたちは田んぼに入って悪戦苦闘しながら、泥まみれで田植えを楽しんでいました。また、田植え終了後には田んぼに立てた旗を取る競走が行われ、田んぼは子どもたちの笑い声に包まれました。



一番になったよ



気迫あふれる投球

千葉ロッテマリーンズ成田後援会旗杯少年野球大会

5 / 15 ~ 28

久住サニーズが優勝

成田市・富里市・多古町・佐倉市・香取市・神崎町から33チームが参加し、「千葉ロッテマリーンズ成田後援会旗杯少年野球大会」が、ナスパ・スタジアム、中台運動公園野球場などで行われました。決勝に駒を進めたのは、久住サニーズと富里ラディソンエンゼルス。盗塁やスクイズなどで効果的に得点したサニーズが堅い守備でリードを守り抜き、4対1で勝利を収めました。

成田エアポートツーデーマーチ

5 / 21 ~ 22

歩いて満喫、地域の魅力

成田空港をはじめ市内の見どころが盛り込まれたコースを歩く「成田エアポートツーデーマーチ」が2日間にわたって開催されました。延べ2,236人の参加者が、7・10・20・30kmに分かれて、それぞれのペースでウォーキングを楽しみました。さくらの山で航空機を間近に見た参加者は「県外から参加したけれど、こんな場所があるなんて知りませんでした」と感心した様子で話していました。



田園地帯を抜ければゴールはもうすぐ



受賞者の皆さん

市民憲章推進協議会感謝状贈呈式

5 / 24

長年の功績をたたえ

より良いまちづくりの指針である市民憲章。その5カ条の理念に基づき、ボランティア活動・環境・福祉・教育などの分野で長年活動してきた7個人・6団体に市民憲章推進協議会会長から感謝状が贈呈されました。受賞者は次の通りです。(順不同・敬称略)

- 山口正 ○阿部亞雄 ○根本新作 ○増田謹次
- 須山常男 ○塚本金吾 ○中佐藤一平
- 成田赤十字病院ボランティア会 ○成田小学校PTA
- 神宮寺小学校PTA ○玉造6丁目リサイクル会
- アルファグランデ成田式番街自治会 ○不動ヶ岡中弘区

成田ラグビーフェスティバル

5 / 29

社会人チームが熱戦

多くの人にラグビーに親んでもらおうと「成田ラグビーフェスティバル」が中台運動公園陸上競技場で行われました。午前、かけっこ教室やラグビー・フィットネス体験などに参加できるスポーツパークが開催されました。午後はクボタスピアーズ(船橋市)と釜石シーウェイブスによる試合が行われ、42対14でクボタスピアーズが勝利。迫力あるプレーに、訪れた人はラグビーの魅力を味わいました。



力を込めてスクラムを組む